

# 比較政治經濟分析 2022年度後期

第1回

# 講義の進め方

- Moodle上でのリアルタイム講義配信
  - 講義中に使用した動画は、後期期間中は随時視聴可能の予定
  - 講義後に小テスト、課題などを課す予定（受験・提出期限は講義中に特に指定しない限り、次回講義まで）
  - 講義資料は、Moodle上でダウンロード可能
- 成績評価
  - 小テストと課題、期末試験により行う
  - 期末試験は、第15回にオンラインで行う予定です。

# 比較政治経済学

- 政治分析入門からのステップアップ
  - 諸価値の権威的配分としての政治
  - 資源配分メカニズムとしての市場
  - 政治分析入門復習動画 「資源配分として見る政治」
- 政治の多様性と比較政治学
- 民主主義の多様性・福祉国家の多様性・資本主義の多様性
- 多様性のリンクと比較政治経済学

# 講義内容（予定）

- 序論 市場メカニズムとそれへの反動
- 自由貿易の敵と味方
- 自由貿易がもたらす政治過程
- 歴史的 understanding 埋め込まれた自由主義
- 歴史的 understanding 戦後和解体制
- 歴史的 understanding 戦後和解体制の揺らぎとケインズ主義
- 理論的理解 政府の失敗
- 理論的理解 民主主義の成功

# 講義内容（予定）

- 理論的理解 政策の成功と失敗
- 実証的分析 政治経済体制の多様性
- 実証的分析 民主主義の多様性論
- 実証的分析 福祉国家の多様性論
- 実証的分析 資本主義の多様性論
- 理論と実証 三つの多様性はリンクするのか

# 政治経済学的发展

- 政治経済学
  - アダム・スミス
  - リカード
  - J.S.ミル
  - マルクス
- 経済学の自立、政治学的发展
- 新しい政治経済学へ

# 政治学の関心

- 諸価値の権威的配分
- 政治社会学
  - 「誰が支配するか？」
  - 権力への関心
- 政治経済学
  - 権力の所在がもたらす経済的帰結への関心
  - 1970年代の経済的混乱
  - 経済発展と国家 開発独裁
- 政治制度と経済制度
  - アセモグル&ロビンソン『国家は何故衰退するのか』

# 経済学における関心

- 財政学・公共経済学
- 組織の経済学
  - 取引費用と企業組織 R.コース
- 企業組織比較から比較制度分析へ
  - 青木昌彦
  - 複数均衡
- 新しい政治経済学
  - 政治と経済の関連への関心
  - Persson & Tabellini, Political Economics, MIT Press 2002.



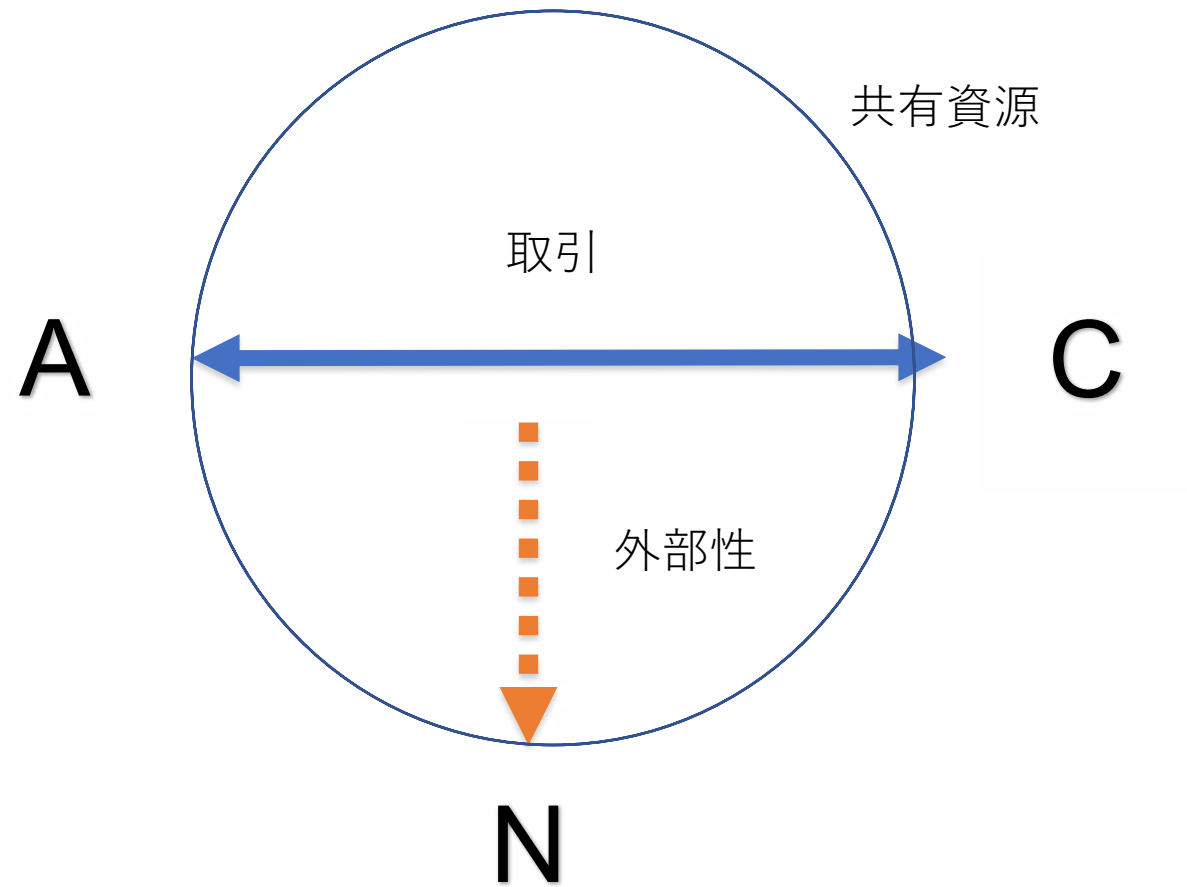
# 市場メカニズム（復習・確認）

- 資源配分の効率性と市場
- 神の見えざる手
  - 市場における需要と供給
- 取引の利益
  - 消費者余剰、生産者余剰、総余剰
  - 復習動画 市場メカニズムの効率性
- 市場の失敗
  - 復習動画 市場の失敗と公共財

# コースの定理と負の外部性

- 負の外部性と共有資源（復習動画）
- コースの定理
  - 共有資源に所有権を設定する
- 前提条件
  - 取引費用なし
  - 完全情報
  - 所得効果無し
- 市場経済における格差 公平性

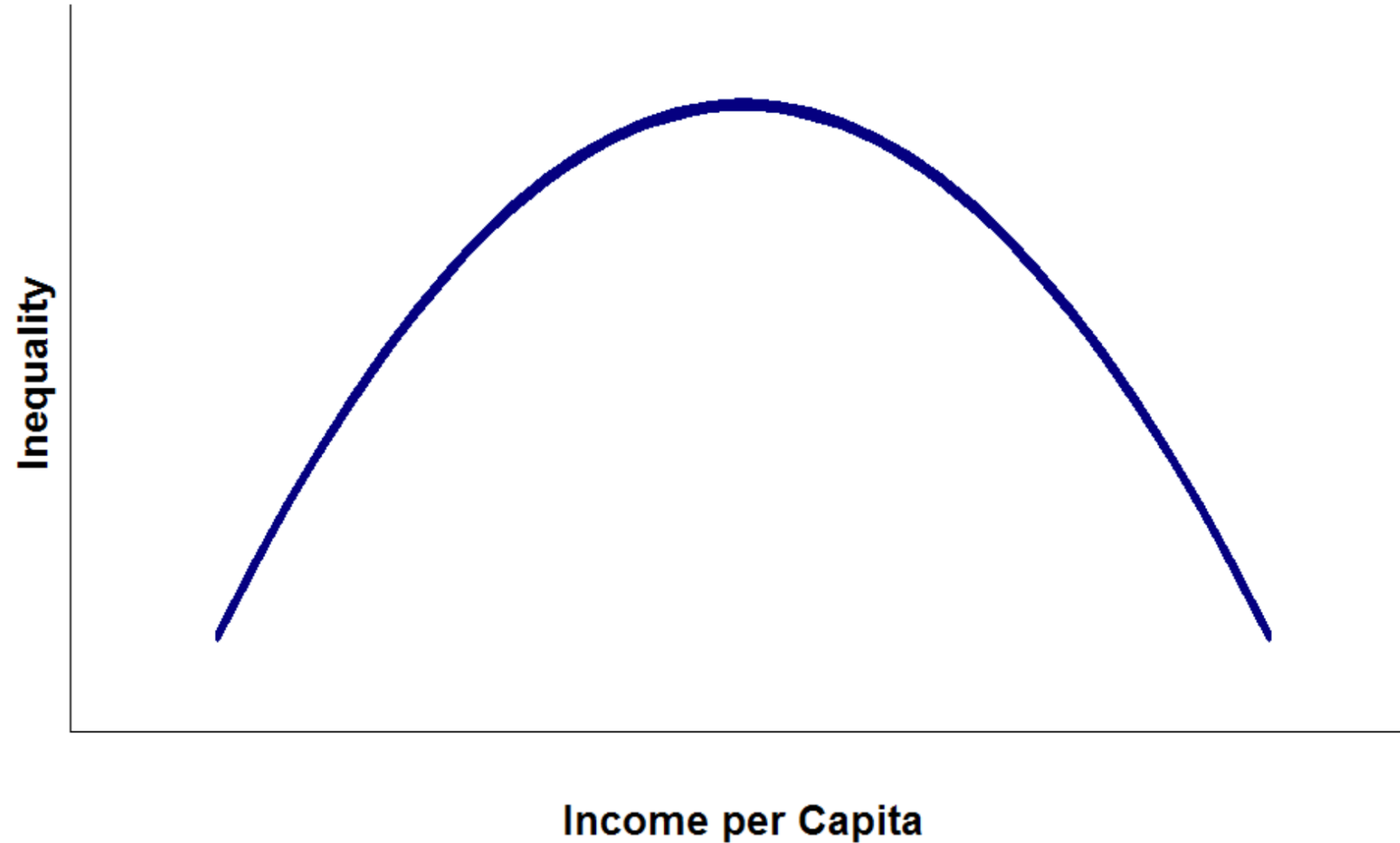
# 負の外部性



# 格差を見る視点

- ピケティ 『21世紀の資本』
- マルサス 人口増大と貧困 more people less wealth per person
- リカード 土地の相対価格上昇と格差・地主への富の集中を予測。しかし、農業のシェア低下 wealth is infinite, but land is finite -> population growth causes land prices to rise, wealth concentrates in landowners
- マルクス 資本蓄積による収益低下か資本のシェア拡大 → 資本主義の終焉 capital accumulation is infinite, roi gets lower, increase in share of capital exacerbates inequality, capitalism will fail.
- クズネッツ 経済成長と格差縮小 counterargument against marx, using american data. economic growth reduces inequality.
- ピケティは経済ではなく戦争など政治的原因に注目。  
focuses on political elements, not economic.

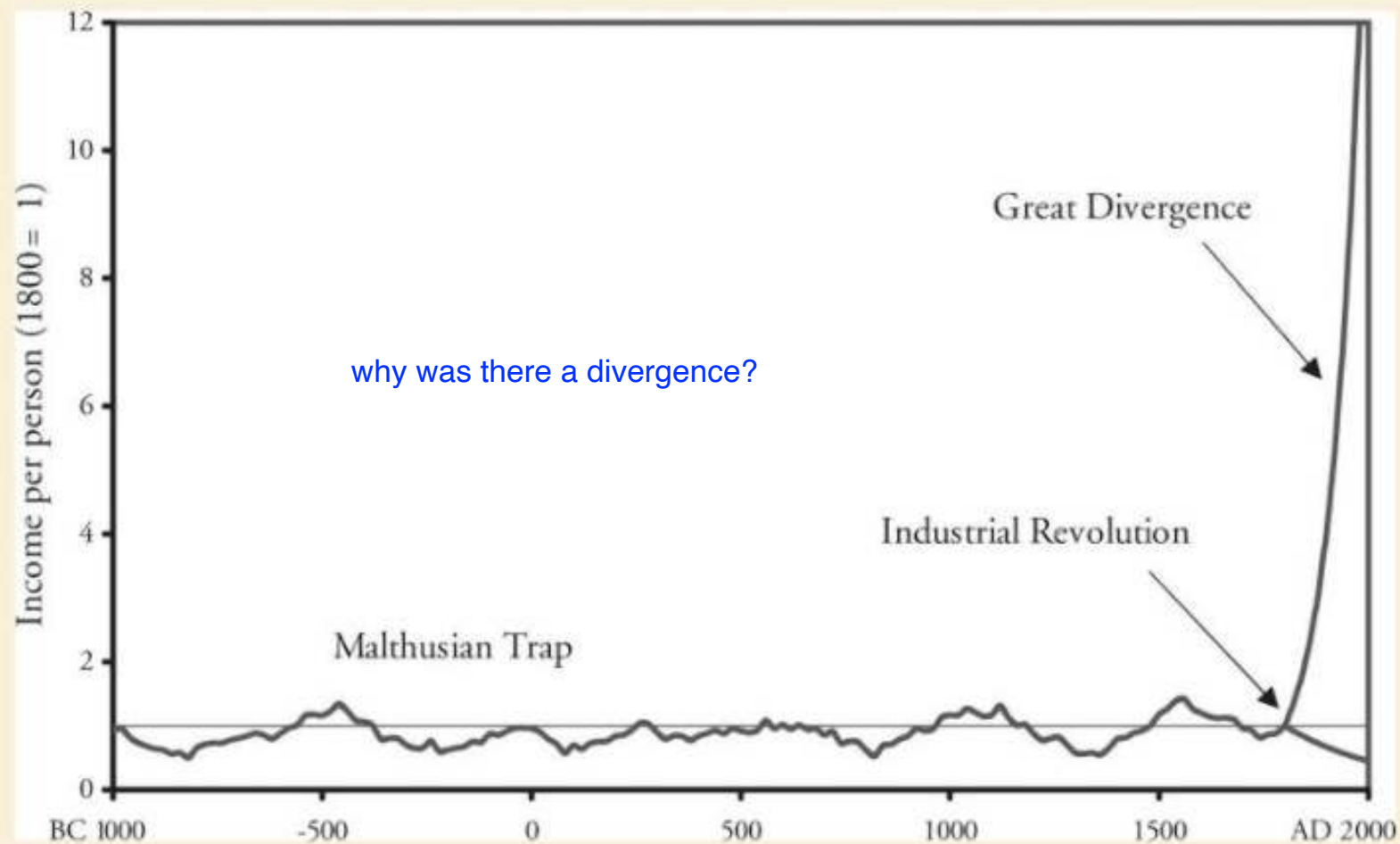
# クズネッツ曲線



[https://en.wikipedia.org/wiki/Kuznets\\_curve#/media/File:Kuznets\\_curve.png](https://en.wikipedia.org/wiki/Kuznets_curve#/media/File:Kuznets_curve.png)

# Gregory Clark, Farewell to Alms(2008)

- 平等で豊かな狩猟社会から農業文明へ
- マルサスの罠 一人当たり資本増加→人口増 技術革新・経済成長・人口増 人口増えると一人当たり資本低下
  - 戦争や大災害が豊かさをもたらす 人口の減少→一人あたり資本増える。
- 産業革命によるマルサスの罠の解消？
  - 技術革新のスピードの加速 所得水準向上の速度が人口増加を上回る
  - 出生率の低下と所得水準の向上
- 先進国における格差縮小と途上国との格差拡大
- 国ごとの差異 Great Divergence



**Figure 1.1** World economic history in one picture. Incomes rose sharply in many countries after 1800 but declined in others.

# 近年の格差拡大の説明

- ピケティ
- 格差拡大の原因
- $r > g$  ( $r$ 資本収益率  $g$ 成長率)
- 時代・国ごとの差異
  - 成長率低下はこの不等式へ
  - 相続財産が大きく・貯蓄率高いと格差拡大
- 比較政治経済学へ



【 所得が上位1%の家計に集中する割合(国際比較) 】



(注)再分配所得。所得はキャピタルゲインを含まない。

(資料) The World Top Income Databaseより、みずほ総合研究所作成

みずほ総研 高田創「日本の格差に関する現状」

[http://www.cao.go.jp/zei-cho/gijiroku/zeicho/2015/\\_icsFiles/afieldfile/2015/08/27/27zen17kai7.pdf](http://www.cao.go.jp/zei-cho/gijiroku/zeicho/2015/_icsFiles/afieldfile/2015/08/27/27zen17kai7.pdf)